

先輩農業者インタビュー



新規参入

水稲

株式会社赤丸農産
柴田裕介専務

富山県高岡市
星場誠さん（株式会社赤丸農産）

就農のきっかけ

― 就農に至る経緯を教えてください。

ももとは配送関係の仕事に従事していました。また、実家では小規模に農業も行っており、農作業そのものにはなじみがありました。前職を退職した後、ハローワークで求人を探していた際に赤丸農産の求人を知り、入社しました。採用に当たっては国のトライアル雇用事業が活用され、その後、雇用就農資金へ移行しています。

就農後のこと

―現在の仕事内容を教えてください。

現在は約6町歩の担当区域を持ち、水管理や草刈りなどを担当しています。田植えの時期には苗運びなどの補助作業も行いながら仕事を覚えました。大型機械の作業については先輩社員の指導を受けながら経験を積んでいます。

―就農してみてどうですか。

農業は未経験でしたが、苦労はあまり感じていません。会社では専務をはじめ社員の皆さんが「こうしたらいいですよ」と実際に見せながら教えてくださるため、とても仕事がしやすい環境です。特定の担当者だけではなく、みんなで教えてくれる雰囲気があります。

ー農業のやりがいについて教えてください。

現在は担当する圃場を持たせてもらっています。自分が管理している田んぼの稲が成長し、だんだんと膨らんできた様子を間近で見られることが楽しみです。日々の管理が作物の成長につながっていることを実感できる点にやりがいを感じています。

ー赤丸農産の特徴を教えてください。

有限会社赤丸農産では、水稻約130町歩のほか、トマトやチューリップなどの栽培も行っています。また、ドローンによる農薬や肥料散布などの省力化技術を導入しているほか、有機質肥料の活用や農薬使用の抑制にも取り組んでいます。さらに、外国人材の受入れなども行いながら、多様な人材が活躍できる経営を進めています。



就農希望者へのメッセージ

私は農業未経験で入社しましたが、職場の皆さんに支えていただきながら仕事を覚えることができました。農業は作物の成長を身近に感じることでできる仕事です。まずは実際に現場に触れてみることで、農業の魅力を感じてもらえればと思います。

